



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月29日

上場会社名 株式会社 東京自働機械製作所 上場取引所 東
 コード番号 6360 URL http://www.tam-tokyo.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山本 治男
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員経理担当 (氏名)清水 政彦 (TEL) (03)3866-7171
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,758	25.2	310	54.5	422	43.1	128	△50.7
27年3月期第3四半期	5,396	△6.1	201	219.6	294	113.6	260	107.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	8.92	—
27年3月期第3四半期	18.10	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	9,825	3,493	35.6
27年3月期	11,366	3,320	29.2

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,493百万円 27年3月期 3,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	4.00	4.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	11.4	330	15.9	450	15.3	210	△29.7	14.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P3「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	14,520,000株	27年3月期	14,520,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	122,311株	27年3月期	114,301株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	14,401,458株	27年3月期3Q	14,408,675株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(平成27年4月1日から平成27年12月31日まで)におけるわが国経済は、企業業績の改善を背景とした設備投資の増加や雇用情勢の改善など、総じて穏やかな回復基調が継続しております。一方、中国をはじめとする新興国経済の下振れリスクが高まるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の下、当社は全社を挙げて業績の確保に努めた結果、当第3四半期累計期間における売上高は67億5千8百万円(前年同四半期53億9千6百万円、25.2%増)を確保しました。

利益面では、売上の確保と継続的な原価低減、経費削減に努めた結果、営業利益3億1千万円(前年同四半期2億1百万円、54.5%増)、経常利益4億2千2百万円(前年同四半期2億9千4百万円、43.1%増)となりましたが、関係会社に対する債権について貸倒引当金繰入額1億円、関係会社株式評価損3千6百万円を特別損失に計上したことから、四半期純利益1億2千8百万円(前年同四半期2億6千万円、50.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて24.2%減少し、52億9千9百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が4億2千万円増加したのに対し、現金及び預金が24億9千3百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて3.5%増加し、45億2千6百万円となりました。これは、貸倒引当金が1億円増加したのに対し、投資有価証券が1億5千5百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて13.6%減少し、98億2千5百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて32.6%減少し、42億5千9百万円となりました。これは、未払法人税等が1億7百万円増加したのに対し、前受金が10億7千4百万円、支払手形及び買掛金が9億4百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて20.2%増加し、20億7千2百万円となりました。これは、長期借入金が2億1千万円、退職給付引当金が5千4百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて21.3%減少し、63億3千2百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて5.2%増加し、34億9千3百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が1億3百万円、利益剰余金が7千万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月15日発表の予想数値を平成28年1月27日に修正し開示いたしました。詳細につきましては、平成28年1月27日発表の「関係会社株式評価損、関係会社に対する貸倒引当金繰入額の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,638,576	1,144,874
受取手形及び売掛金	1,516,125	1,936,156
商品及び製品	484,658	603,370
仕掛品	794,668	1,146,916
原材料及び貯蔵品	6,299	7,310
繰延税金資産	195,259	195,259
その他	369,763	327,424
貸倒引当金	△12,577	△61,785
流動資産合計	6,992,773	5,299,526
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,732,636	1,737,760
減価償却累計額	△1,346,924	△1,370,241
建物(純額)	385,711	367,519
構築物	227,794	227,794
減価償却累計額	△210,396	△211,539
構築物(純額)	17,397	16,254
機械及び装置	1,870,211	1,870,755
減価償却累計額	△1,754,075	△1,736,259
機械及び装置(純額)	116,135	134,495
車両運搬具	10,255	10,255
減価償却累計額	△9,619	△9,865
車両運搬具(純額)	635	389
工具、器具及び備品	282,285	275,794
減価償却累計額	△274,398	△267,046
工具、器具及び備品(純額)	7,886	8,747
土地	1,512,578	1,512,578
リース資産	136,478	159,546
減価償却累計額	△63,875	△71,148
リース資産(純額)	72,602	88,397
有形固定資産合計	2,112,947	2,128,383
無形固定資産	83,978	78,768
投資その他の資産		
投資有価証券	1,440,527	1,595,598
関係会社株式	58,704	21,753
その他	677,754	801,874
貸倒引当金	△18	△100,018
投資その他の資産合計	2,176,967	2,319,208
固定資産合計	4,373,894	4,526,361
資産合計	11,366,667	9,825,888

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,501,065	1,596,292
短期借入金	320,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	207,520	183,420
リース債務	134,281	135,130
未払法人税等	35,531	142,775
前受金	2,546,856	1,471,911
賞与引当金	242,523	155,464
品質保証引当金	143,366	221,958
その他	190,405	202,783
流動負債合計	6,321,550	4,259,735
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	392,190	603,100
リース債務	97,237	131,490
退職給付引当金	800,834	855,528
環境対策引当金	24,137	24,137
繰延税金負債	8,361	58,034
その他	101,842	100,156
固定負債合計	1,724,603	2,072,447
負債合計	8,046,154	6,332,183
純資産の部		
株主資本		
資本金	954,000	954,000
資本剰余金	456,280	456,280
利益剰余金	1,332,231	1,403,038
自己株式	△19,908	△21,447
株主資本合計	2,722,603	2,791,871
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	597,909	701,833
評価・換算差額等合計	597,909	701,833
純資産合計	3,320,512	3,493,705
負債純資産合計	11,366,667	9,825,888

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	5,396,150	6,758,111
売上原価	4,154,940	5,248,476
売上総利益	1,241,209	1,509,634
販売費及び一般管理費	1,039,982	1,198,741
営業利益	201,227	310,892
営業外収益		
受取利息	1,121	1,209
受取配当金	33,299	33,266
受取賃貸料	115,656	129,649
貸倒引当金戻入額	1,822	-
雑収入	15,287	9,661
営業外収益合計	167,185	173,786
営業外費用		
支払利息	9,651	7,934
社債利息	8,626	2,649
貸倒引当金繰入額	20	-
不動産賃貸費用	53,968	50,441
雑支出	1,171	1,556
営業外費用合計	73,437	62,581
経常利益	294,975	422,097
特別利益		
固定資産売却益	-	568
特別利益合計	-	568
特別損失		
固定資産除却損	255	434
関係会社株式評価損	-	36,950
関係会社貸倒引当金繰入額	-	100,925
特別損失合計	255	138,309
税引前四半期純利益	294,719	284,355
法人税等	33,989	155,925
四半期純利益	260,729	128,430

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。